

議 事 録

【開催状況】

1. 会議名 令和8年度第2回木更津市介護保険運営協議会
2. 日 時 令和8年7月17日（金）午後7時00分から午後8時00分まで
3. 場 所 木更津市役所朝日庁舎2階 会議室2-6
4. 出席者 委 員：天野委員（会長）、永原委員、山口委員、大野委員、比連崎委員（副会長）、鎌田委員、川俣委員、初芝委員、石井（丈）委員、江澤委員、加曾利委員、友光委員、中畑委員、石井（将）委員（出席14人）
（欠席）若林委員、齊藤委員
事務局：阿津福祉部長、角課長、平野係長、玉木主任主事、杉山主任主事
（高齢者福祉課）大倉野次長、服部課長補佐
（柵ぎょうせい）奥江氏
5. 傍聴人 0人

【会議概要】

1. 開 会
2. 福祉部長あいさつ
3. 会長あいさつ
4. 議 題

各資料のとおり事務局から概要を説明。質疑及び意見等は以下のとおり。

（1）令和7年度介護保険事業の報告について

友光委員：審査件数が新型コロナウイルス感染症対応の時期と比べて、増減が見られるが、その理由について教えて欲しい。コロナの関係か。

事務局：お見込みの通り。新型コロナウイルス感染症への対応として、認定更新に際し「みなし更新」という臨時的な制度を設けていた。この影響により、一時的に審査件数が増加していた状況がある。この臨時的な対応については、対象者が順次更新期間を迎え、すべて対応が完了したため、現在は審査件数が平常時の水準に戻っている。

（2）「木更津市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」令和7年度実施状況について

鎌田委員：（⑦ 移動・交通手段の主要施策の推進）総合事業対象者に向けた移動支援サービスについては、希望する団体がいないため実施できていない、とあるが具体的にどういうことか。

事務局：訪問型事業費には、A事業からD事業までの区分があり、このうちD事業は、通院や介護などのための移動の付き添いを支援する「移動支援」にあたるものである。ただし、この事業は市が直接実施するものではなく、自治会やまちづくり協議会などが、自主的な活動として、相互助け合いの形で取り組む場合に支援の対象となる仕組みである。

（3）「木更津市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画・認知症施策推進計画」策定に向けた各種調査について

永原委員：ニーズ調査を実施した結果について、数字がほとんど変わっていない。行政側はＡＢＣといった自己評価をしているが、これはあくまで行政側の自己評価である。重要なのは、市民が求めているニーズに対して、実際にどれくらい解決されたのかという点である。前回のアンケート調査から、今回直前に実施されたニーズ調査にかけて、改善されたという数字が出ているのであれば、それは評価に値する取り組みだったと言えるだろう。しかし、今回聞いている限りでは、前回とほぼ同じ数字とのことだった。こうした状況を踏まえ、今回のアンケート調査結果をもとに第１０期の計画を策定するにあたり、市民から挙がってきたニーズがどの程度解決されたのか、その具体的な数字を知りたい。

事務局：今回のアンケート等の結果を受けて、本市における今後の福祉のあり方について、当然検討していかなければならないと考えている。数字が横ばいではなく、少しでも改善に向けた良い方向となるよう、計画の取りまとめを進めていかなければならないと考えている。

永原委員：Ｐ２「（４）介護予防活動への参加意向の維持」について、調査結果では、「ぜひ参加したい」という人が６．１％、「参加してもよい」という人が４９．１％おり、合わせて５８．３％の人が前向きな回答をしている。これは前回調査とほぼ同様の水準である。しかし、この数字をそのまま読み解くと、「参加してもよい」「ぜひ参加したい」という前向きな意向を持つ人が５０％を超えている一方で、実際に参加できている人はわずか３％程度しかいないと読み取れる。その参加意向を実際の参加につなげる取り組みに力を入れ、実際の参加率を引き上げていくべきではないか。そのための取り組みについては、自分自身も一委員としての立場で応援していきたい。

友光委員：現時点では送迎を利用できている方が比較的多い状況だが、今後、外出（移動）が難しくなってくる方が増えてくることが見込まれる。この点について、地区の会長とも話をしているが、現在「移動の問題」が課題となっている。現実として、病院になかなか行けない、買い物にも行けないという状況がある。そのため、実際に移動を支援できる事業者を増やしていただくとか、補助金の問題なども含めて検討が必要と思う。こうした移動支援の充実が、先ほど話題になっていた「介護予防活動への参加」にもつながってくると考えられる。

事務局：移動支援の問題については、本市においても同様のお声をいただいている。第１０期事業計画の策定にあっては、今後、審議会等の回数を重ねていく中で、施策の検討を協議いただきながら、その施策のあり方について検討させていただく。

（４）その他（木更津市介護保険運営協議会年間予定について）

５．閉会